

# 令和5年度 信州大学公開臨湖実習①スケジュール

期 間 : 令和5年8月8日(火)~18日(金)

8月8日から10日は諏訪臨湖実験所に宿泊、8月18日はオンラインで実施

場 所 : 信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター 諏訪臨湖実験所

〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 5-2-4 TEL:0266-52-1955 FAX:0266-57-1341

担 当 者 : 宮原 裕一、笠原 里恵

## 日 程 と 実 習 内 容:

- |          |  |
|----------|--|
| 8月8日(月)  | 午後:オリエンテーションと講義<br>「湖沼調査の目的と方法」・「諏訪湖の水質浄化と生態系」<br>諏訪臨湖実験所に宿泊           |
| 8月9日(火)  | 午前:諏訪湖での水質調査・生物採取・水鳥の観察<br>午後:生物試料(プランクトン・底生生物・水草)の観察・計数<br>諏訪臨湖実験所に宿泊 |
| 8月10日(水) | 午前:木崎湖での水質調査・生物採取・水鳥の観察<br>午後:プランクトンの観察・計数(信州大学松本キャンパス)<br>解散          |
| 8月17日(木) | レポート提出締め切り   |
| 8月18日(金) | 午前:オンラインでレポート発表・講評   |

所 要 経 費:以下の費用は各自が負担すること。

JR 上諏訪駅(往路)まで・JR 松本駅(復路)からの往復の交通費  
実習中の食費 ※コンビニエンスストアなどで各自購入予定  
諏訪臨湖実験所の宿泊費(2泊分)

## 留 意 点:

- ・ 実習初日に検温を行い、発熱の有無を確認します。発熱が確認された場合、医療機関を紹介し、参加をお断りします。
- ・ 各自の常備薬(酔い止めなど)と健康保険証を持参すること。
- ・ 実習中に必要な衣類は各自持参すること。(湖上での実習のため衣服が濡れる可能性があります。)
- ・ 雨具(上・下)、フィールドノートを用意してくること。(長靴・ライフジャケットはこちらで用意します。)
- ・ 湖上では日射しを遮るものがないので、日焼け止め、帽子、飲み物を用意してくること。
- ・ データ整理のためノートパソコンを持参するのが好ましい。

参加申込み要項 (対象:学部生(院生可), 定員10名)

- ① 単位の要不要にかかわらず、受講希望者はmiyabar@shinshu-u.ac.jpへメール連絡してください。
- ② 次に、所属大学を通じて、下記書類を6月30日(金)までに信州大学理学部学務グループへお送りください。
  - ①特別聴講学生願書 —— 別紙様式
  - ②学生教育研究災害傷害保険加入証明書 —— 様式任意送付先:〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1 信州大学理学部学務グループ
- ③ 受入決定者には許可書を送付します。  
※参加希望者多数の場合はお断りする場合があります。
- ④ 別途、オンライン学習の方法など、実習の詳細をメールでお知らせします。

**【要確認】** ※信州大学理学部の学生は、臨湖実習(I)として履修することになります。